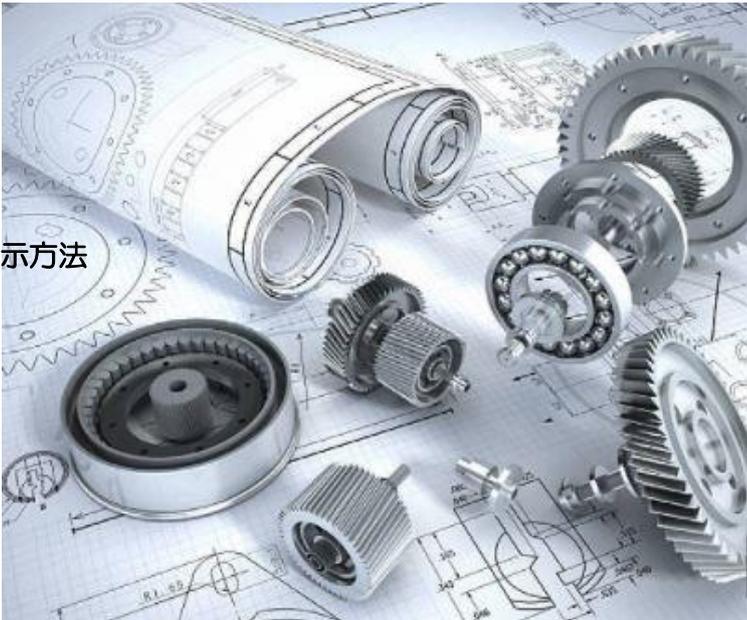


入門者からベテランまで

機械製図コース

きちんと

コース名	機械図面の描き方がわかる コース
受講料 (教材費込み)	32,200円 (税別)
学習時間 (1対1授業)	10 時間
対象者・前提条件	●対象者：機械図面の描き方を習得したい方。 ●前提条件：なし
講座の目的	第三角法から幾何公差、溶接、機械部品の描き方まで、機械製図がしっかり理解できる力が身につくこと。
学習内容	<p>学習のポイントは、図面で、いろいろな情報（公差や記号など）を読み手に確実かつ容易に伝達できるように描けること。</p> <p>具体的には、以下の内容を1対1授業とフリーレッスン（自習）を組み合わせ、て確実に実力がつくように練習します。</p> <ul style="list-style-type: none">④ 図面用紙の構成<ul style="list-style-type: none">✓ 図面の種類、JIS規格✓ 図面用紙の種類④ 立体を図面に表す方法<ul style="list-style-type: none">✓ 外形線とかくれ線と中心線✓ 第三角法✓ 図形を描く手順④ 補助となる図法<ul style="list-style-type: none">✓ 内部を表す断面図✓ 斜めの面を表す投影図✓ その他の補助図法④ 寸法記入のルール<ul style="list-style-type: none">✓ 寸法の記入方法✓ 寸法補助記号✓ きり穴とざぐりの記入方法✓ その他の記入方法

<p>学習内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ④ 寸法公差とはめあい公差 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 公差とは何か ✓ 数値で表す寸法公差 ✓ 便利な普通公差 ✓ 記号であらわすはめあい公差 ④ 寸法記入の実際 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 寸法の記入方法 ✓ 大切な基準について ④ 幾何公差 <ul style="list-style-type: none"> ✓ なぜ幾何公差が必要なのか ✓ 単独で指示する幾何公差を知る ✓ ペアで指示する幾何公差を知る ✓ 普通幾何公差について ④ 表面粗さ（表面性状） <ul style="list-style-type: none"> ✓ なぜ表面粗さの支持が必要なのか ✓ 表面粗さの記号 ④ 材料の表示方法 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 記号であらわす材料表示 ④ 溶接の表示方法 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 溶接の種類 ✓ 溶接記号 ④ 主な機械部品の表示方法 <ul style="list-style-type: none"> ✓ ねじの表示 ✓ ばねの表示 ✓ 歯車の表示 
<p>受講期間</p>	<p>3ヶ月</p>